

補正予算

平成25年度の当初予算は、83億6,600万円で編成しました。以後、3月までの間に8回の補正予算を編成し、執行してきました。

当年度の下半期では、新規事業として熱中症対策事業に取り組んだほか、私立保育園支援事業、社会資本整備総合交付金事業（中樽40号線）、町立保育園新築事業、障害福祉サービス事業などを増額補正し事業を実施しました。また、中期的な事業計画に基づき庁舎等施設整備基金、有田焼創業400年祭基金、教育施設整備基金を積み立てながら、将来負担の軽減を図るための町債の繰上償還などを行った結果、補正規模は11億6,554万9,000円になりました。

【平成25年度の一般会計補正予算の経緯】

（単位：千円）

時期	補正号数	補正規模	主な補正内容
3月定例	1号	111	国見土地改良区総代選挙事業の皆増
6月定例	2号	42,363	空き家再生等推進事業、感染症対策事業、経済対策商工振興事業（Japanブランド育成支援事業補助金）、消防広域化推進事業、消防本部庁舎増改築工事事業、理科教育設備整備費等補助事業、歴史民俗資料館企画展事業、一般コミュニティ助成事業補助、戸籍住民基本台帳事業、道路橋梁新設改良事業、赤坂球場施設管理事業の増額ほか
9月定例	3号	617,786	経済対策商工振興事業（がんばる事業者応援モデル事業補助金）、街路調査事業（電柱地中化街路調査負担金）、有田町住宅リフォーム助成事業、農林地崩壊防止事業、社会資本整備総合交付金事業（立部広瀬・岩峰近戸線）、農地農業用施設災害復旧事業、長期債元金償還金（繰上償還）の増額ほか
12月定例	4号	134,770	熱中症対策事業の皆増、定住促進事業（定住促進奨励金）、介護保険事業・後期高齢者医療事業への繰出金、私立保育園支援事業（保育所入所委託料）、安心こども基金特別対策補助事業（システム構築）、社会資本整備総合交付金事業（中樽40号線）の工事費などを増額
12月専決	5号	△ 10	歳出面で、空き家再生等推進事業の補助金の減額及び工事請負費の増額、歳入面で国庫支出金の減額及び財政調整基金からの繰入金を増額
1月専決	6号	11,336	歳出面で有田中部小学校プール改築事業の委託料及び工事請負費の増額、歳入面では財政調整基金からの繰入金を増額
3月定例	7号	329,232	町長・町議会選挙事業、障害者自立支援給付支払システム改修事業、障害福祉サービス事業、町立保育園新築事業、泉山・大谷線改良事業、長期債元金の繰上償還の増額のほか、庁舎等施設整備基金、教育施設整備基金、有田焼創業400年祭基金への積立金を増額。参議院議員通常選挙、児童手当事業、有田焼創業400年事業実行委員会への負担金、消防救急デジタル無線整備事業、消防救急通信指令システム整備事業などについては減額
3月専決	8号	29,961	歳出面で、ふるさと納税推進事業（ふるさと応援基金への積立）、病院事業清算費（病院事業清算基金利子の積立）、有田焼創業400年祭基金への積立金の増額、緊急雇用創出費（重点分野事業）の実績見込みによる減額。歳入面で、県支出金などの減額、地方交付税、財政調整基金の繰入金の増額
計		1,165,549	

※「定例」は定例町議会、「専決」は専決処分によることを示しています。